

# 平成29年度専門家派遣事例

四 国

平成30年3月

# 目次

都道府県	支援元機関名		ページ
	企業名	支援テーマ	
徳島県	公益財団法人とくしま産業振興機構		1
	株式会社 誉建設	南海トラフ大地震等の被害に備えた、実践的BCPの作成支援	
香川県	高松商工会議所		2
	ジュネル	創業したての不透明な経営状況から明確な事業計画支援	
愛媛県	公益財団法人えひめ産業振興財団		3
	株式会社 WEST	今後の従業員増加に備えた労務環境整備で事業成長に繋げる	
高知県	高知商工会議所		4
	産直 こうて屋	立地条件に負けない店舗展開と若い世代への新商品提供	

## 支援体制

専門家

堀池 眞臣 氏

支援

地域

とくしま中小企業支援プラットフォーム

機構

公益財団法人とくしま産業振興機構

相談

企業

株式会社 誉建設

業種: 建設業

従業員: 17人

資本金: 1,000万円

創業: 昭和54年

住所: 徳島市国府町北岩延字中屋敷30-3

企業概要: 住宅・リフォームなどの建築工事

## 支援概要

## 支援の経緯

本企業は、“安全で住み心地の良い住宅造り”をモットーに、住宅リフォームなどの建築工事を請け負う企業である。近年、震度6以上の大地震が国内外で頻発しており、本企業所在地である徳島県においても南海トラフ大地震による甚大な被害が懸念されている。災害が発生した場合、多くの顧客や地域住民のための復旧作業、事業回復が必要になるため、本企業だけでなく周りの住宅建築会社や地域に密着した関連工務店にもBCPの導入を促進すべく、本企業が率先して策定したいと当機関に相談があった。

## 派遣元機関による実施内容と専門家選定理由

当機関においてヒアリングしたところ、BCP策定にあたって一から作成する必要があること、実効性の高い計画を必要としていることが分かった。本企業に限らず自社で作成する場合、実効性がないことや検証されていなかったり、想定外の災害に備えることが出来ていないことが多いため、同様の支援実績が豊富で、実効性の高いモデルを構築できる本専門家に依頼した。

## 専門家による具体的な支援内容

ポイントとしては策定自体が目的とならないように、経営手段としてのBCPを強調した。有事だけでなく、平時の経営革新や業務改善・コスト削減に繋がるような概念、手法について支援した。そこで、社内に5名程度の部門横断的BCPタスクチームを作り、BCP構築の役割・責任体制を明確にし、さらに、企業成熟のレベルの確認を行った。

具体的指導範囲はBCP基本項目(自社脅威、方針目的、継続事業範囲、RTO、STO特定)と初動対応項目(避難、安否連絡、参集、代替、行動規範等)に分け、建設業の事業継続の公共性、地域性等を勘案した上でアドバイスを行った。

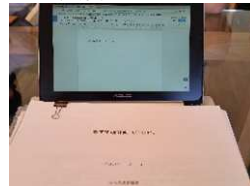
支援の様子



## 成果

BCPの継続事業・業務の範囲特定と合わせ、未整備であった細密な業務プロセス図の構築が出来た。これは災害時だけではなく、平時の業務の平準化(マニュアル化)に寄与し、引継ぎ・後進指導に有効に機能した。初動対応においては、災害対応と事業継続との違いを明確にすることで、社員の行動規範が特定されたことにより、社長不在環境においても各自のやるべきこと、考える力を引き出す機会となった。これは平時業務へのポジティブな刺激にもなった。

災害マニュアル



## 専門家の声

氏名: 堀池 眞臣

保有資格: ISO審査員

専門分野: BCP / リスクマネジメント

専門家の声: いつ起こるか分からない災害の為だけのBCPではなく、平時の経営革新、業務改善に繋がる取組みの視点から動的マネジメント指導を行った。BCPの重要ファクターであるスピード(時間)が、平時の仕事の無駄、ムラを排除し業務効率にも効果を発揮する。



## 事業者の声

堀池先生にはBCPはもちろん、会社全体の業務・改革にご指導をして頂き、初心に戻った気持ちになりました。的確な方法で災害対応やこれからの事業継続の取り組みをアドバイスして頂き、私たちが考える力を引き出すことができました。

今まで知らなかったこと、気づけなかったことが今回のBCP構築に繋がられると思っています。ご支援に感謝いたします。

専門家プロフィールURL (プロフィールをご覧いただくにはミラサポへのログインが必要です。)

<https://specialist.mirasapo.jp/consul/pro/0035F0000w4ryHQAQ>

## 支援体制

専門家

宮本 享宙 氏

支援

地域

中小企業支援プラットフォームかがわ

機関

高松商工会議所

相談

企業

ジュネル

業種：卸売・小売業

従業員：1人

資本金：-(万円)

創業：平成29年

住所：香川県綾歌郡宇多津町浜九番丁150-2

企業概要：栄養コンサルティング、ライフスタイルコーチング、腸内環境改善サプリメント販売

## 支援概要

## 支援の経緯

本企業は栄養吸収改善のために腸内環境を向上させる商品に出会い、健康をナビゲートする事業として平成29年に創業したばかりである。これから経営していくうえで、何から手をつけていけばいいのかわからず、経営方針や経営戦略の策定方法について、一から学び、構築したいとのことで、当機関に相談があった。

## 派遣元機関による実施内容と専門家選定理由

当機関においてヒアリングする中で、創業の趣旨や事業を始めた動機があやふやになりかけており、まずは、創業の目的を明確にし、それに沿った経営方針や経営戦略を策定する必要があると判断した。また、今後の展開を見据えた場合、ブランディングや事業展開にも長けた本専門家に依頼した。

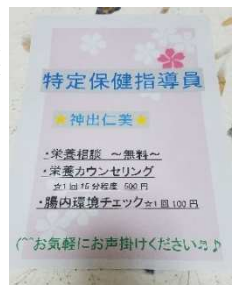
## 専門家による具体的な支援内容

本企業は、食事・栄養指導に関する管理栄養士として、生活習慣改善指導に関する特定保健指導を行っており、健康をナビゲートするスペシャリストである。そこに、栄養吸収改善に優れた『腸内環境を向上させる乳酸菌商品』に出会ったことで乳酸菌商品を主軸に創業した。しかしながら、商品販売に注力するあまり、管理栄養士としてのカウンセリングが希薄になり、その強みが活かせていなかった。そこで、まず、経営方針を作る前に、目的設定の重要性について深く理解してもらうために、戦略・目標・計画・行動の流れについて整理していった。創業したときの気持ちや動機を改めて思い起こさせ、明確な企業理念を打ち立て、これに則った商品・サービスの仕分けを行った。また、ターゲットを決定し、戦略・ビジョンの策定支援を行い、販売促進ツールであるチラシやプロモーション動画の制作支援も行った。

## 成果

複数回の支援から、『健全なライフスタイル＝豊かな人生。そのために心身ともに健康をサポートする』とした企業理念や一般消費者だけでなく、ケアマネジメントを必要としたマーケットへのアプローチの戦略や、事業計画、商品等について随時ブラッシュアップしていった。これにより、特徴的な商品と管理栄養士としてのカウンセリング等を一本化した「ウェルネス マネジメントプログラム」として確立させたことで、事業内容も明確になり、プロモーションもかけやすい差別化された事業計画となった。今後はカウンセリングサロンも立ち上げる予定となり、今後の事業展開に期待がもてる。

支援を受けてのチラシ



## 専門家の声

氏名：宮本 享宙  
保有資格：経営士、プロフェッショナルコーチ

専門分野：マーケティング

専門家の声：「目的の明確化」を徹底追及し、ビジョンをブラッシュアップ。そこから「目標の数値化」「計画」を設計したうえで、日々の課題までの落とし込みをして、一步一步の着実な行動が出来るようナビゲートを行った。



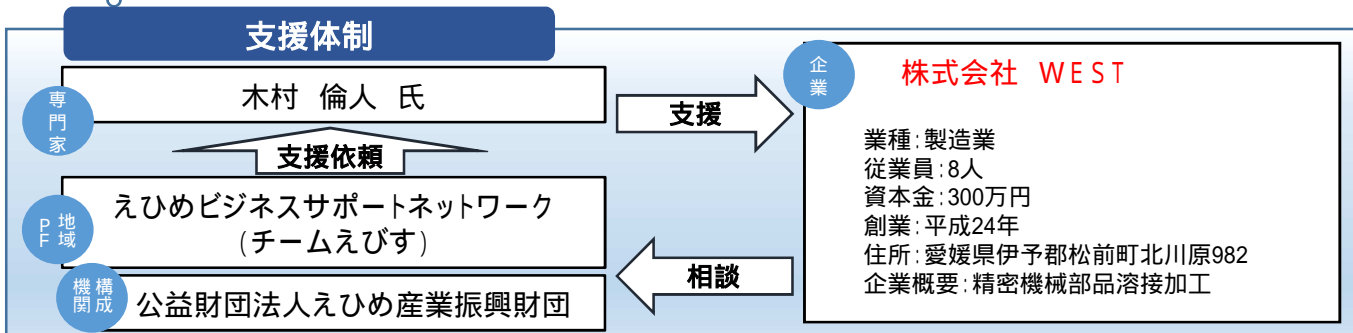
## 事業者の声

特定保健指導の仕事の中で、人々を生活習慣、食生活等の改善によって健康に導くことができることにやりがいを感じ、そこに腸内環境改善をプラスすることで、より安全に健康になれることが分かり、事業として広く一般に普及させたいと思った。今回、支援を受け、目的を明確にすることの大切さに気づき、自分の目指すものを確信することができたので、今後これを元に夢を実現させるべく頑張りたい。

専門家プロフィールURL (プロフィールをご覧いただくにはミラサポへのログインが必要です。)

<https://specialist.mirasapo.jp/consul/pro/0035F0000uowL3QA1>

平成29年度専門家派遣事例



## 支援概要

### 支援の経緯

本企業は、経営者である西岡広行氏が、前職の精密機械部品の溶接加工経験を生かして、平成24年に独立起業した製造事業者である。本企業の溶接加工技術は、特に見栄えの良さを要求される部品や製品に対応しており、近年、県外からの顧客を中心に受注が急増している。これまでは、経営者の前職時代の仲間を中心に少数精鋭主義で従業員数を増加させてきたが、今後は、さらなる事業規模の拡大に伴い、従業員の追加採用も増加することが想定される。

このため経営者の思いを新たに雇用する従業員にも浸透させ、且つ、気持ちよく仕事をしてもらうための労務環境を早急に整備しなければならない必要性に気づき、その具体的な進め方について当機関に相談があった。

### 派遣元機関による実施内容と専門家選定理由

当機関の担当職員が本企業の労務環境の実態についてヒアリングしたところ、本企業の存在価値や使命を示す経営理念や行動指針は策定されていたが、就業規則や賃金規程類はまだ整備されておらず、経営者の構想はあるが、明文化されていなかった。経営理念を反映した就業規則や賃金規程類の整備が喫緊の重要経営課題であると明確になり、労働実態や労務環境の分析や、あるべき労務環境の姿やそれを実現するための就業規則類の整備について支援実績の豊富な本専門家に依頼した。

### 専門家による具体的な支援内容

まず、経営者の思い、社内の労働環境、労務管理の実態を確認し、就業規則と賃金規程整備に向けた課題を明確化した。さらには、経営者が作成した規則類の具体的な内容について、本企業の労働実態と経営者の思いとの整合性、経営体力から許容される昇給額などについて、分析やシミュレーションを繰り返し、規則類のブラッシュアップを行った。また、労働時間の増大を抑制するため、さらなる生産性の向上施策も提案した。

支援面談の様子



## 成果

今回の支援で、経営者自らが本専門家のアドバイス受け、労働実態に整合させつつ、経営者の思いが反映された就業規則を作成し運用開始することができた。また、経営体力を考慮した賃金規程を作成するとともに、各従業員の給与を昇給させることもできた。このことにより、良好な労務環境を維持しながら、今後増加していく従業員を円滑に戦力化し、本企業の強みである、特殊溶接の技術水準を向上しつつ、今後の受注増大に対応しての事業成長が見込まれるようになった。



良好な職場環境

## 専門家の声

氏名: 木村 倫人  
保有資格: 社会保険労務士  
専門分野: 労務環境整備  
専門家の声: 支援は、経営者の思いを尊重しつつ寄り添いながら実施した。具体的には、法規制を遵守しながら経営体力に応じたより良い労働環境を実現していくための、会社としてのルールを就業規則や賃金規程などに反映する支援となった。



## 事業者の声

独立起業してまだ5年の若い会社ではありますが、前職時代の経験から、従業員には気持ちよく働いてもらいたいとの思いを強く持っておりました。

お陰様で、当社の溶接技術を高く評価していただけるお客様からお仕事を頂戴することができて、今後も事業成長できそうです。これにしっかり対応していくためには、従業員の増加は避けて通れないと思っていたところ、木村倫人先生に相談させていただくことができました。

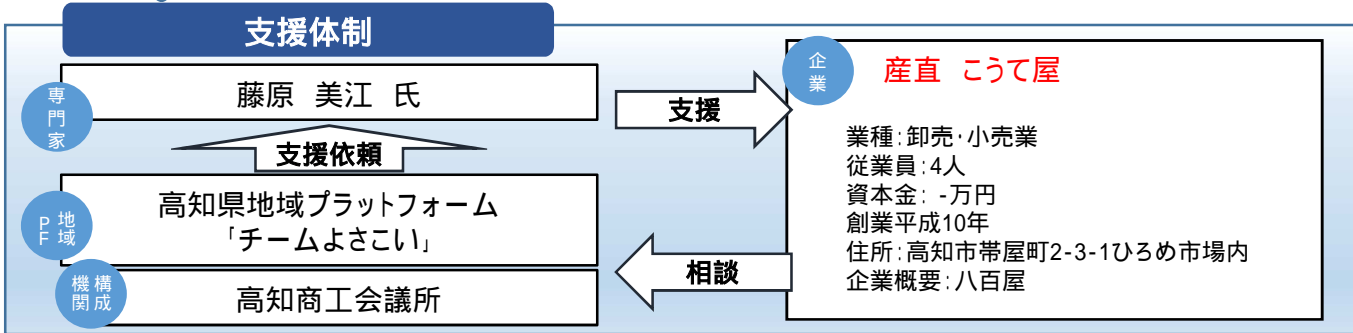
今後も、従業員満足度を高めてお客様にも評価される会社に成長できるよう歩んでまいります。

専門家プロフィールURL (プロフィールをご覧いただくにはミラサポへのログインが必要です。)

<https://specialist.mirasapo.jp/consul/pro/0035F00000veppiQAQ>

平成29年度専門家派遣事例

## 支援体制



## 支援概要

## 支援の経緯

本企業は、平成10年に高知の観光名所として名高い『ひろめ市場』にアンテナショップを出店した八百屋である。代表者は、ジュニア野菜ソムリエの資格をもつ。文旦と生姜の生産農家でもあり、「南国高知の果物や野菜の美味しさを届けたい」と、広く全国にも商品を発送してきた。しかし近年、店舗の売上高は減少傾向にあった。そこで『ひろめ市場』の東側の改善計画である複合施設設備事業に併せ、販路拡大の糸口や打開策を求めて当機関に相談があった。

## 派遣元機関による実施内容と専門家選定理由

当機関の担当職員が本企業の代表者に対しヒアリングを実施したところ、「消費者が、文旦や生姜を口にする機会を増やしたい」との強い想いを持たれていた。しかし代表者は、計画はもちろん、具体的なノウハウを持ち合わせていなかった。そこで、商品の企画・開発や店舗デザイン・ディスプレイの構成などの知識や販売促進等に対して経験・実績があり、高知県内の市場の状況を把握している本専門家に依頼した。

## 専門家による具体的な支援内容

まず、お客様が文旦や生姜を口にする機会を増やすために店舗の一部を改装し、生姜製品をメインとしたカフェを開業することをアドバイスした。具体的には、蒸し生姜パウダーを使用したドリンクや文旦等旬な果物を使用したスムージーの提供を提案した。また、生姜を使用した寒天ゼリーの開発も提案し、協力先となっていただけの企業を紹介した。店舗の改装に関しては、代表者事が改装後イメージしやすいようにヒアリングの中で簡単なラフ画を示し、従業員とも情報共有をするように促した。また、人員体制についても新たなスタッフと従来のスタッフの役割分担を明確にしていくようにアドバイスした。

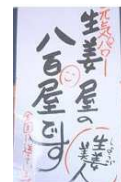


支援後開発された寒天ゼリー

## 成果

支援機関の担当職員と専門家とのヒアリングから、店舗の改装を実施することになり、生姜製品をメインとしたテイクアウトも可能なカフェを開業する運びとなった。また、同時に生姜寒天ゼリーの商品開発も実施することができた。

カフェは8月の開業以来、平日は平均で10人、土日は平均で50人が利用している。特にこれまで八百屋の利用が少なかった10代・20代の利用が目立っている。



生姜製品をメインとした展開チラシ

## 専門家の声

氏名: 藤原 美江

保有資格: 経営コンサルタント

専門分野: 経営革新・販促支援

専門家の声: 店長はジュニア野菜ソムリエの資格を有しており、商品に関する知識は豊富で、商店街を元気にしたいとの思いが強い。その思いを大切に商店街に寄与できる企業となることを期待しながら支援しました。



## 事業者の声

生姜農家が営む八百屋であるため、生姜の美味しさを伝えたいとの想いは長年持っていたが、どのようにすべきか悩んでいた。そのような中で、今後の具体的な計画づくりや店舗の改装イメージなどについて助言をいただけて、本当に感謝しています。

今回の支援により、小売りだけでなく、飲食スペースを開設し、新たな顧客獲得の余地が生まれました。今後は、今回のご支援の中でいただいた助言をもとに、新商品開発にも力を入れていきたいと思っています。ありがとうございました。

専門家プロフィールURL (プロフィールをご覧いただくにはミラサポへのログインが必要です。)

<https://specialist.mirasapo.jp/consul/pro/003100000RxxjC3AAJ>

平成29年度専門家派遣事例